

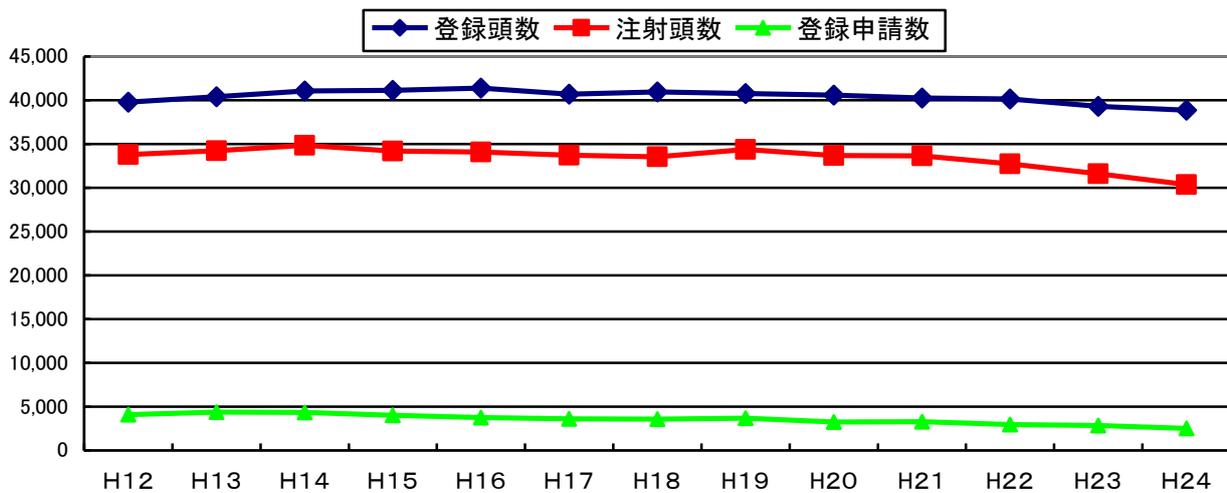
島根県の犬・猫データ【24年度版】

健康福祉部薬事衛生課

1. 犬の登録、狂犬病予防注射実施頭数

平成 24 年度末の県内の犬の登録頭数は、38,866 頭（前年度 39,298 頭）であり、これに対する狂犬病予防注射実施頭数は、30,353 頭（前年度 31,600 頭）で、注射の実施率は 78%となっています。犬の登録頭数、注射実施頭数ともに減少し、注射実施率についても低下傾向となっています。

登録・狂犬病予防注射頭数の推移(島根県)



2. 犬猫收容・引取り・処分の状況

(1) 犬の收容（捕獲）

平成 24 年度に県内の各保健所に收容(捕獲)した犬は、312 頭で前年度(344 頭)から減少しています。

收容された犬には、飼い主の元から逸走したと思われる犬も多くいますが、所有者明示がされていた犬は 4 頭で、收容犬の約 1%であり、犬への鑑札・注射済票の装着は法的に義務付けられているにもかかわらず、大半がなされていない状況でした。

(2) 犬・猫の引取り

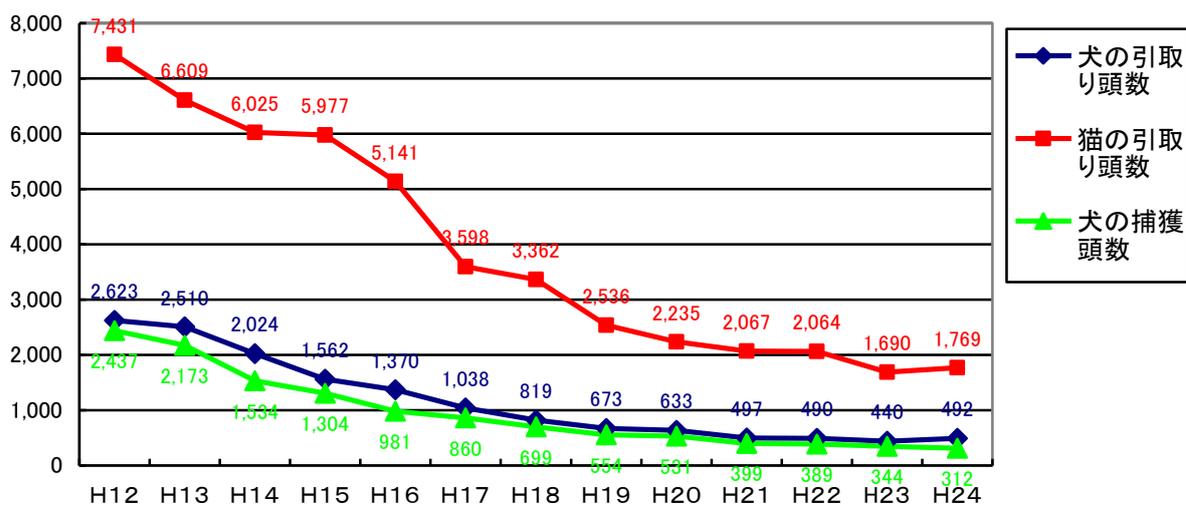
平成 24 年度に県内の各保健所で引き取った犬・猫は 2,261 頭（犬 492 頭・猫 1,769 匹）でした。前年度と比べると、犬(前年度 440 頭)、猫(前年度 1,690 匹)ともに増加しました。また、犬の引取り 492 頭のうち、飼い主からの引取りは 324 頭、所有者不明の犬の引取りは 168 頭であり、飼い主からの引取りが全体の約 7 割を占めています。一方、猫の引取り 1,769 匹のうち、飼い主からの引取りが 559 匹、所有者不明の猫の引取りは 1,210 匹であり、所有者不明の猫の引取りが全体の約 7 割を占めています。

平成 20 年に策定した「島根県動物愛護推進計画」において定めている犬・猫の引取り数の目標については、前期(平成 24 年度までに 2,500 頭以下にする)は達成することができました。後期の目標(平成 29 年度までに 1,250 頭以下にする)へ向けて、さらなる引取り数の減少に努めます。

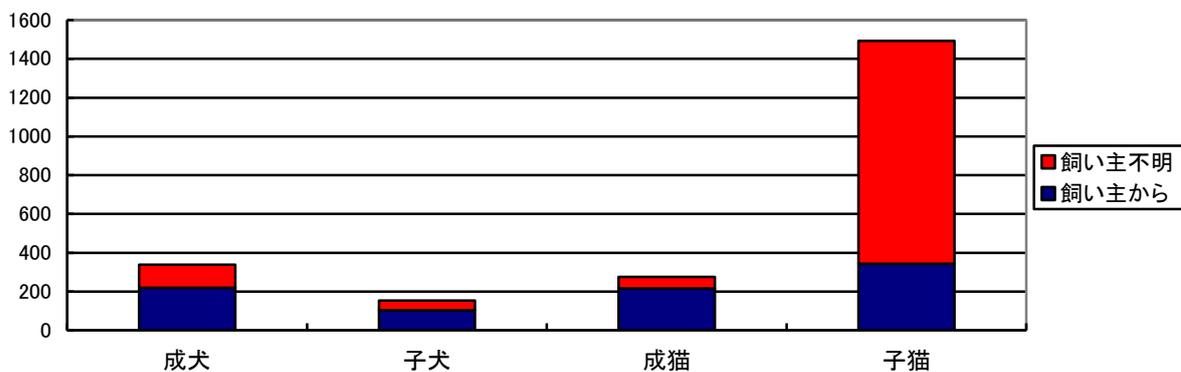
1年間の状況をみると、犬に対して猫の引取り数が多く、その約8割が上半期に引取られていることがわかります。また、この時期は繁殖期にあたり、成猫に対して子猫の割合が高くなっています。引き取りを求める理由では「産まれたが飼育できない」が最も多く、繁殖を求めない飼い主に対して、避妊・去勢手術をする、猫は室内で飼うことを、周知していく必要があります。

また、犬・猫ともに、最期まで責任を持って飼う、また最期まで自分で飼えないのであれば新しい飼い主を探す努力をする、といった飼い主の責務や適正な飼育について、犬のしつけ方教室や動物愛護教室、動物愛護週間における事業を通じて、普及啓発を進めます。

犬猫の引取り・捕獲頭数の推移



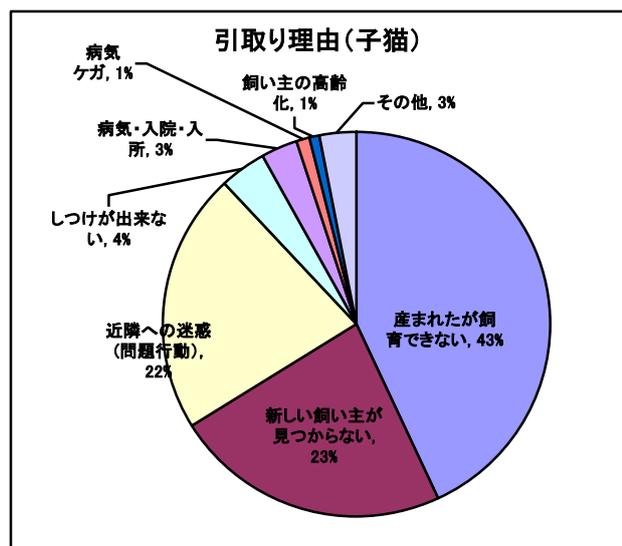
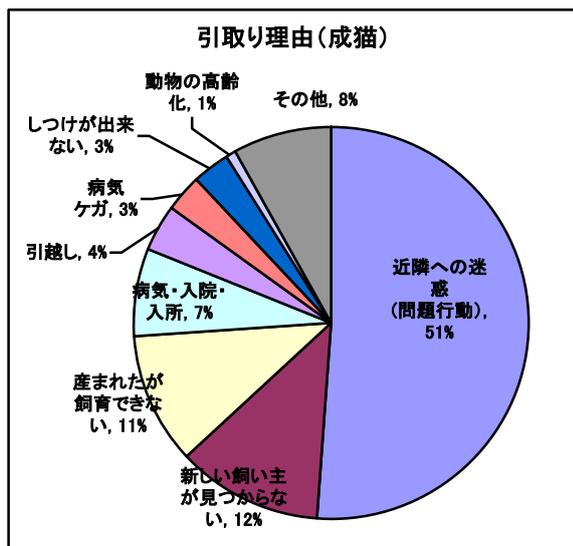
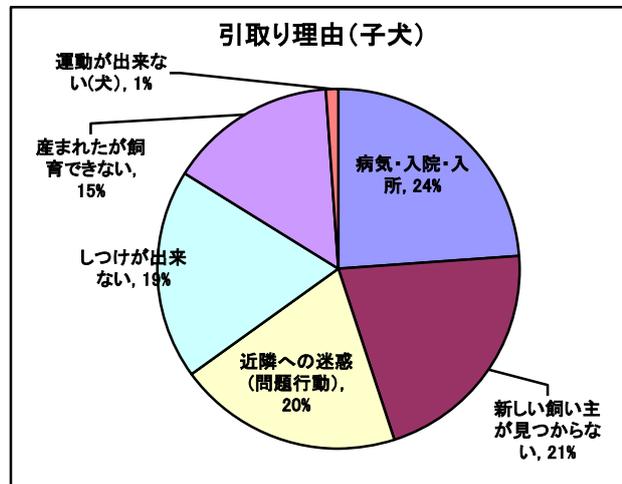
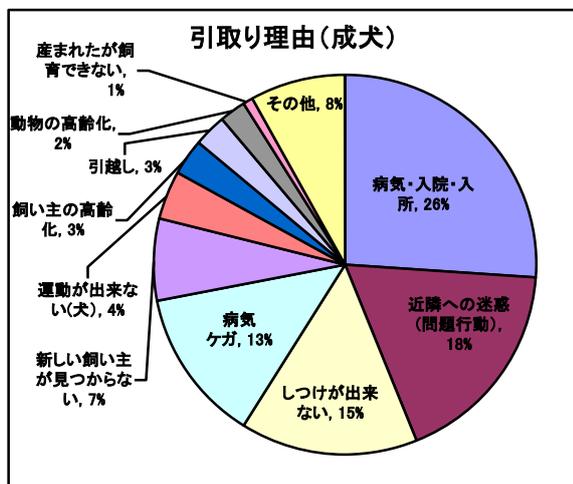
成熟・幼齢別引取り状況



	成犬	子犬	成猫	子猫	
飼い主から		220	104	216	343
飼い主不明		118	50	60	1150
計		338	154	276	1493
犬猫別合計	492			1769	

犬猫の引取り数（半期ごと）

	成犬	子犬	合計	成猫	子猫	合計
上期	155	87	242	141	1228	1369
下期	183	67	250	135	265	400

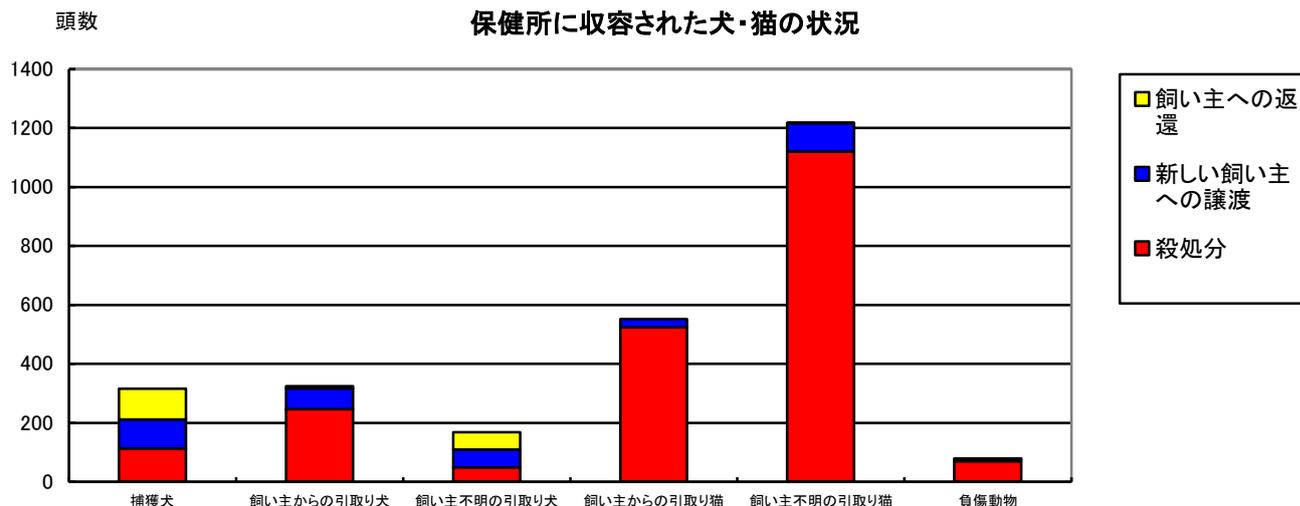


(3) 犬・猫の返還・譲渡・処分

平成 24 年度は、県内の各保健所に収容(捕獲)した犬のうち、104 頭を飼い主に返還し、99 頭を新しい飼い主に譲渡することができましたが、113 頭は殺処分となりました。

また、保健所に引取った犬、猫のうち、65 頭の犬を飼い主に返還し、犬 132 頭、猫 125 匹を新しい飼い主に譲渡することができましたが、犬 295 頭、猫 1,644 匹は殺処分となりました。

その他、保健所に収容した負傷動物 75 頭(犬 6 頭・猫 69 匹)のうち、犬 3 頭・猫 1 匹を飼い主に返還し、犬 2 頭・猫 4 匹を新しい飼い主に譲渡しました。



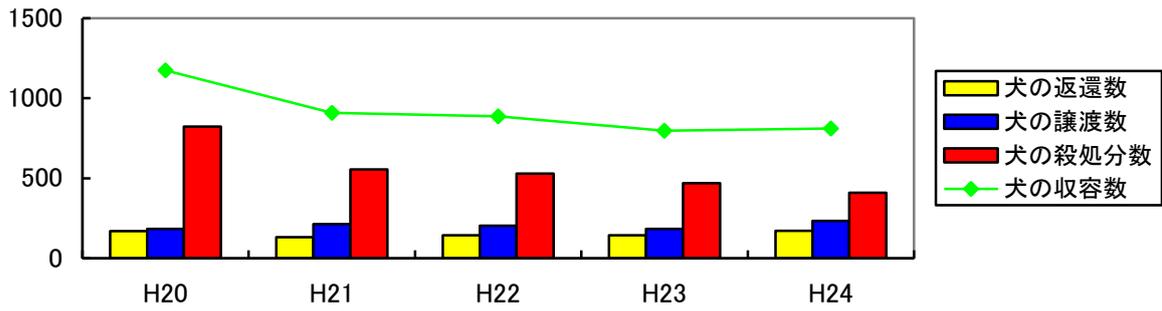
	捕獲犬	飼い主からの引取り犬	飼い主不明の引取り犬	飼い主からの引取り猫	飼い主不明の引取り猫	負傷動物
殺処分	113	246	49	524	1,120	69
新しい飼い主への譲渡	99	71	61	28	97	6
飼い主への返還	104	7	58	0	1	4

平成 24 年度に保健所に収容した犬の返還率は 21% (前年度 18%)、猫の返還率は 1%に満たない状況でした。犬については、前述したとおり、収容した犬のわずか 1%しか所有者明示をしていない状況でした。所有者明示については、平成 23 年度から、狂犬病予防注射会場において、注射済票及び名札の装着ボランティアを行っており、今後もこのような事業を通じて、所有者明示の促進に努めていきます。

また、猫についても、迷い猫の保護依頼や、失踪照会が多数寄せられていることから、犬だけでなく、猫に対しても所有者明示を行うことが大切だということがわかります。

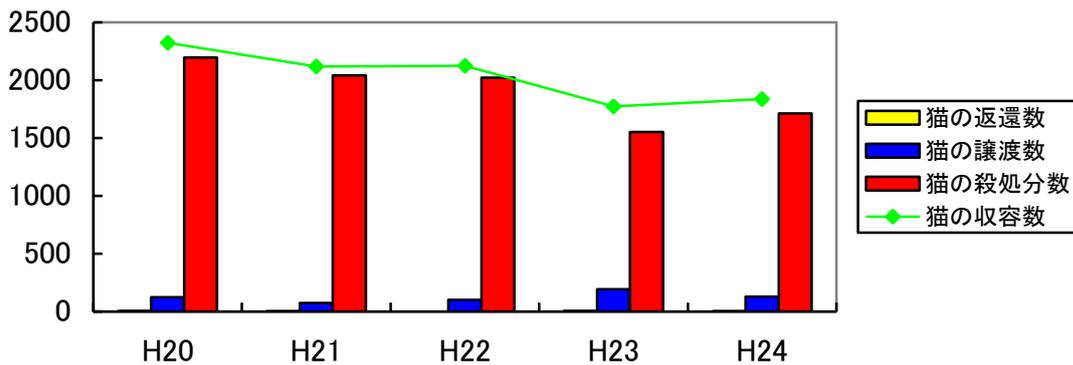
譲渡については、犬の譲渡数は 233 頭で譲渡率 29% (前年度 184 頭：譲渡率 23%)、猫の譲渡数は 129 匹で譲渡率 7% (前年度 194 匹：譲渡率 11%)でした。猫の譲渡率は低下していますが、犬の譲渡率については、昨年度より上昇しています。今後も動物愛護団体等との連携を図りながら、少しでも多くの動物の命が救われる機会を提供していきます。さらに、譲渡された後の動物が、最期まで適正に飼育されるよう、引き続き追跡調査を行うなど、管理の徹底を図っていきます。

保健所で収容した犬の処分数の推移



	H20	H21	H22	H23	H24
犬の返還数	169	132	144	144	172
犬の譲渡数	184	213	204	184	233
犬の殺処分数	822	555	530	469	409
犬の収容数	1,175	908	887	796	810

保健所に収容された猫の処分数の推移



	H20	H21	H22	H23	H24
猫の返還数	6	3	0	6	2
猫の譲渡数	124	74	103	194	129
猫の殺処分数	2,197	2,042	2,023	1,553	1,712
猫の収容数	2,322	2,119	2,124	1,774	1,838

3. その他

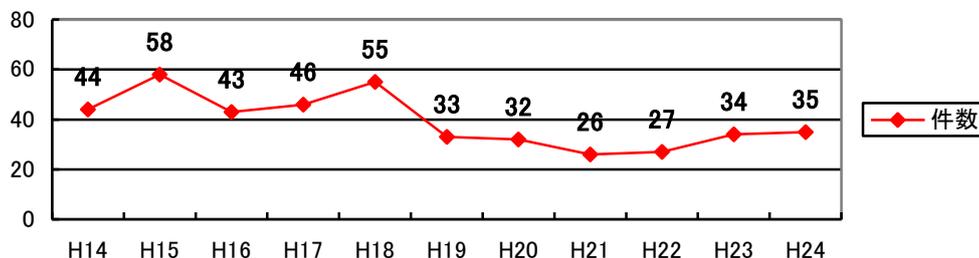
(1) 犬による咬傷被害の状況

犬による咬傷被害件数は、平成 24 年度は 35 件で、咬傷事故を起こした犬のうち、飼い犬が 32 頭、飼い主不明の犬が 2 頭、野犬が 1 頭でした。被害件数は、平成 19 年度から 30 件程度に減少してきていますが、犬の放し飼いに対する苦情は決して少なくはありません（平成 24 年度中 59 件）。

犬を飼育する際には必ず係留すること、散歩の際にはリード等により制御できるようにしておくこ

とは、条例で定められています。マナーを守って、適正に動物を飼うことを飼い主に啓発していく必要があります。

咬傷被害の推移

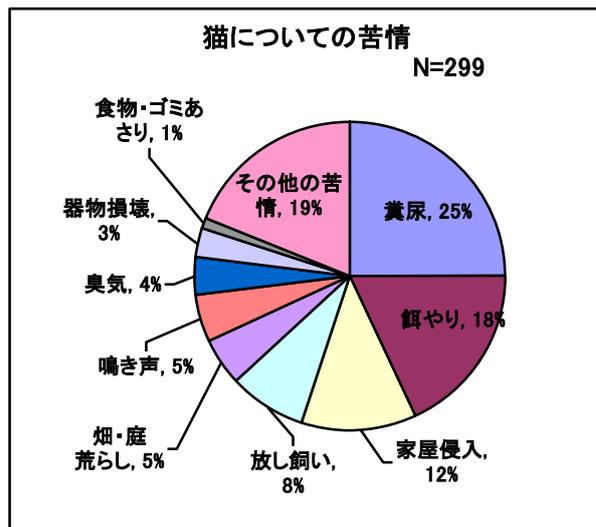
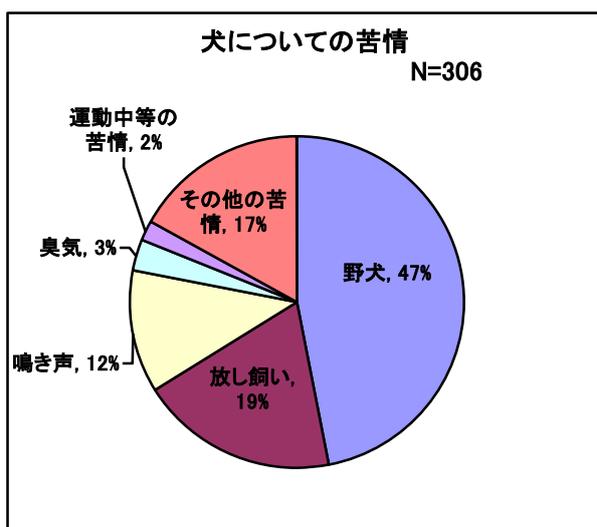


(2) 動物に関する苦情・相談等の状況

保健所に寄せられた動物に関する苦情のうち、犬については、野犬に関するものが最も多く、全体の半数近くを占めており、前年度の112件から平成24年度は143件と増加しました。続いて、放し飼いに関する苦情が59件となっています。猫については、糞尿に関するものが最多で、75件あり、続いて餌やりに関するものが54件でした。その他、家屋侵入、放し飼いといった苦情が寄せられました。

猫については、近隣への迷惑を防ぎ、繁殖制限を行う上でも屋内で飼うことの徹底や無責任な餌やりの制限を進めていく必要があります。

また、「迷い犬・猫の保護依頼」、「飼い犬・飼い猫の失踪照会」も多く保健所に寄せられています。所有者明示をする、放し飼いをしないとといった、飼い主としての自覚を促したり、県のホームページや新聞への掲載によって、飼い主のわからない犬やねこに関する情報提供などを引き続き実施していくことが大切です。



(3) 地域猫活動の状況

平成 23 年度末、出雲保健所敷地内に動物愛護棟（処置室や検診室などを兼ね備えた施設）を設置しました。この施設を活用し、平成 24 年度から地域猫活動のひとつとして、TNR（Trap-Neuter-Return）事業を開始しました。この事業は、猫と共生しながら処分される命を減らす取組みとして、モデル地区を設け、猫の保護、不妊措置を行い、保護した場所に戻すというものです。

平成 24 年度はモデル地区を 2 地区選定し、うち 1 地区において 33 匹の猫に対し TNR を実施しました。

4. まとめ

不幸な命をなくすためには、まず飼い主が動物の命に対して責任を持つことが必要です。最後まで飼えるのか、毎日の世話ができるのか、飼い主としてのマナーを守り、周辺環境にも配慮できるのか。動物を飼う前によく考え、家族等と十分に話し合うことが大切です。人も動物もともに暮らしやすい社会のための取組みを、県民の皆様と一緒に進めます。

【参 考】

平成24年度に実施した動物愛護関係の主な事業

①犬のしつけ方教室開催状況

期 日	場 所	参加者数
9月16日(日)	出雲保健所動物愛護棟(出雲市)	44名
10月13日(土)	四季ヶ丘集会場(松江市)	41名
10月21日(日)	安来市中央交流センター及び市民広場(安来市)	11名
11月10日(土)	三隅中央会館(浜田市)	23名

※島根県動物保護管理協会へ実施委託

②動物愛護週間行事開催状況

期 日	場 所	内 容	主 催
9月16日(日)	出雲保健所動物愛護棟 (出雲市)	犬のしつけ方教室、犬猫譲渡会、ふれあい動物園ほか	出雲保健所
9月20日(木)～26日(水)	ゆめタウン益田 (益田市)	動物愛護パネル展	益田保健所
9月22日(土)	江津市総合市民センター (江津市)	動物なかよし写真展	浜田保健所
9月26日(水)～30日(日)	学校法人坪内学園 松江総合 ビジネスカレッジ(松江市)	写真展、犬のしつけ方教室 紙芝居ほか	松江保健所
10月5日(金)～11日(木)	島根県立三瓶自然館サヒメル (大田市)	動物愛護写真展ほか	県央保健所

③家庭で飼育中の動物譲渡情報提供サービス事業

	譲渡申込者数	譲受申込者数	譲渡成立頭数
犬	1件	2件	2頭
ねこ	0件	0件	0頭

主催：出雲保健所

④動物愛護教室

期 日	場 所	主 催
平成24年10月10日(水)	雲南市立吉田小学校	雲南保健所
平成24年10月23日(火)	出雲市立高浜小学校	出雲保健所
平成24年11月2日(金)	江津市立桜江小学校	浜田保健所
平成24年11月16日(金)	松江市立津田小学校	松江保健所
平成24年12月4日(火)	益田市立豊川小学校	益田保健所
平成25年2月8日(金)	出雲市立湖陵小学校	出雲保健所
平成25年2月14日(木)	江津市立渡津小学校	浜田保健所